



・ようやく撮り終わっても、まだまだ仕事はたくさんある。うーん、編集は楽しいけど、上映会直前に焦ってやるとせっかくのFILMを殺してしまうようなもの。気を付けて！  
・撮り上がったFILMをエディターで見ながら、スライサーで切って、スライシングテープで貼りつけて繋いでいく。  
・8mmは、1秒間に18コマある訳だけれど、1コマ縮めただけでも、かなりの違いがあることに気付く。それもそうよね、普段の生活でも「タイミング」って大切なのにその「時間」を自分で操作するのも。楽しいけど責任重大。カントクはFILMの中では神様なんだ。行動の順序を入れ替えて物語をつくってゆく。現実でもそうできればなぁ。

・あと、映写機で録音するんだけど、マイクに「カタカタ」って映写機の音が入っているのってみっともないよね。気をつけよう！  
・「スタジオを使えばいいんだけど…」というあなた。一番安い所は、たぶんエルパーク(141)の5Fの音楽スタジオかな。(大学とかだったら放送室を借りるのがいいと思うよ)  
機材とかは使用料高そうだから友達から借りまくろう。(いいの?)  
・SEとかはCDで出ている。レンタル屋で借りて来て録音しておくといい。仙台市内なら「アコム国分町店」とか、エースブックとかのレンタル屋でお願いします。でもCDの方が一発出しとかできていいよ。あと、音楽は…好きにいれよう(好きがある!)  
・役者さんの都合もあるけど、テープに録音しといて入れるよりは、ナムで入れる方がいいみたい。(当たり前か)

6 3く録音  
だから 3くむもわ



・TVをボリューム消して見るとつまんない。映画も同じ。「第2の撮影」といってもいろいろ大変で大変な作業だ。FILMには(5のところ)に絵をいれたけど)コマの左右に磁気がめぐってあってそこに録音することができる。(映写機でね)  
・つまり、2トラあるってことは1つのシーンに2つの音がかぶせられるってこと(セリフ音楽とかね)ミキサーを使えば、4つでも5つでも入れることができる。  
・使うFILMだけど、同時録音のときは「サウンド」。後から音を入れる時は「アフレコ」を使う。でも「サイレント」で撮って、編集してからマグネコーディングをしないと、編集のときに繋いだテープの上に、マグネコーディングがされているので、「ポツッ」という音が少なくなる=きれいに音が入る。ちょっといいよ。

●来る12/13~12/18の6日間ガムファクトリーにおいてロードショー決定! PM1:00から。  
●「D」の他にも目替わりで、市内の人気作品や、岸波氏の過去の作品も上映される! お買い得!  
●他の上映作品は、鈴虫映画舎、MAX ENTER PRIZE、クマガイコウキ氏他、豪華メンバーだ。詳しくは [ ] 岸波定

7 ほが  
たいせつな  
こは…

・さて出来上がった/でも、映画は人に見てもらえないとイミがないね。だったら、ポスターやパンフレットを作ってドシドシ宣伝すること。だれに何と書かれる方がいいんだ。それが勉強になるんだからね。  
・あとタウン情報とか新聞の情報コーナーとかにものっけてもらえるといいよね。TVだって、TELEを見てれば、取り上げてもらえるかも。  
・恥ずかしくなければビデオにしてレンタルしてもいいかも知らない。うーん、夢は広がるが、金がなぁ…

Dのポスター、録音機、台本、カメラ、照明機材

8 さいごに  
なんか  
いってか〜。

・長々とごめんなさいね、本当は「D」は6月下旬に上映される予定で、そのための前フリ企画だったんだけど、こんなにだらだら続いてしまって、思ったような効果のある記事にはできませんでした。  
・これで学んだことは「自分のしたいことは自分の手でやれ」ということと、自分でD用の新聞を出して、上映会を行うべきでしたね。  
・一人でできないことも、みんななら出来る。でも、みんなに動いてもらうためには、一人で取組むを組まなくては行けない時もあるのです。「目的をもった行動は結果を生む」と前に書きましたが、この言葉につきると思います。  
・あなたの映画をいつか見せてください。

自主制作の映画・D  
7つが取りたい!!  
**TAG**

My Movie Collection NO.2

舞映 まいご  
1941年、とある村の地主の息子、繁邦(高杉二郎)は当時の主流音楽とされているジャズに魅せられ、蓄音機でレコードを聴くだけで飽きたらず、トランペットを手に入れた繁邦は試みるようになる。  
と云う訳で今回紹介するのは、1991年伊丹市制作、住野賢吾監督作品「下駄とジャズ」(16mm)であります。ある日、繁邦はバイオリンを弾くのを嫌う青年、鉄道(長瀬勇)と出会い一緒に音楽をしないかと誘う。彼はジャズの興味を示さず繁邦を無視する。この映画は変な角、「ひたむき」な映画であり、と云ってもその「ひたむき」は「無意味な努力をしつづける」のではなく、無邪気なこの映画の魅力を、「ひたむき」であり、それがこの映画の魅力の一つではないかと思うのであります。  
繁邦である繁邦の兄は自分の弟がジャズなんかで現を抜かしているのを嫌い、繁邦に大学を中退させ、軍に入隊することを告げる。そんなある日、ひたむきな繁邦は繁邦の尻尾を掴んだ繁邦は繁邦の尻尾を見つけては繁邦に告げる「(繁邦を)やろう。手遅れにならないように」  
よくよく考えれば意味深な台詞である。1941年という年代は繁邦の近い将来だけでなく日本そのものの「手遅れ」も持っているのだから。  
しかし、この「下駄とジャズ」はその時代の重苦しさを受けずに、(と繁邦は思っている)ジャズに魅せられた繁邦のひたむきな努力を描いた傑作であり、いつの日かシネサラダの上映会で皆様のお目に触れることを期待して取り上げるのであります。

下駄とジャズ (1991)  
高杉二郎  
西泰幸  
1941年、とある村の地主の息子、繁邦(高杉二郎)は当時の主流音楽とされているジャズに魅せられ、蓄音機でレコードを聴くだけで飽きたらず、トランペットを手に入れた繁邦は試みるようになる。  
と云う訳で今回紹介するのは、1991年伊丹市制作、住野賢吾監督作品「下駄とジャズ」(16mm)であります。ある日、繁邦はバイオリンを弾くのを嫌う青年、鉄道(長瀬勇)と出会い一緒に音楽をしないかと誘う。彼はジャズの興味を示さず繁邦を無視する。この映画は変な角、「ひたむき」な映画であり、と云ってもその「ひたむき」は「無意味な努力をしつづける」のではなく、無邪気なこの映画の魅力を、「ひたむき」であり、それがこの映画の魅力の一つではないかと思うのであります。  
繁邦である繁邦の兄は自分の弟がジャズなんかで現を抜かしているのを嫌い、繁邦に大学を中退させ、軍に入隊することを告げる。そんなある日、ひたむきな繁邦は繁邦の尻尾を掴んだ繁邦は繁邦の尻尾を見つけては繁邦に告げる「(繁邦を)やろう。手遅れにならないように」  
よくよく考えれば意味深な台詞である。1941年という年代は繁邦の近い将来だけでなく日本そのものの「手遅れ」も持っているのだから。  
しかし、この「下駄とジャズ」はその時代の重苦しさを受けずに、(と繁邦は思っている)ジャズに魅せられた繁邦のひたむきな努力を描いた傑作であり、いつの日かシネサラダの上映会で皆様のお目に触れることを期待して取り上げるのであります。

CINESALAD シネサラダ映画の製作状況をお知らせするこのコーナー。さて、この時期のシネサラダ、どんな作品を作っているかと云うと…

新作情報  
★デート中に不慮の事故で恋人チャーリーと別れ別れになってしまったエゴゴンの、彼を捜すメルベン・ロードムービー「エゴゴンと寂の月」が「BAMB」の遠藤新一監督の手によって製作が決定された。ヒロインエゴゴンには文芸座出身の泉田洋子、恋人役チャーリーには遠藤新一が予定されている。遠藤監督は現在製作中の「ツキこそもの勝負なれ」と同時進行となる。11月下旬クランクイン。  
★「ムーンライト・シャドウ」の熊谷睦子監督が短編を撮影中。学生生活最後の夏休みを恋人と過ごす日々を記した「THE LAST SUMMER VACATION」。前作同様、女性ならではの感性が楽しみだ。公開未定。  
1993シネサラダ・ラインナップ  
「ジャッカー電撃隊」(岸波清史)  
「過ぎゆく夏の日(録)」(斎藤拓生)  
「友よ、僕の歌を聞いてくれ(録)」(三野寛)

ツキこそもの勝負なれ ~ 制作日記 ~  
勝負なれ... その2...  
10/11(日) ありま様、筒井さまの衣装あれせ。ついでにトリオNewmanを配布し、衣装をつけた筒井さまはトモモト。下駄とジャズ、高杉二郎はもはや実質的に完成している。  
11/1(日) 福島競馬場。役者の撮影はカタランさん、役者の撮影はカタランさん、役者の撮影はカタランさん。  
11/14-15(土) クライマックス「ありま様」の撮影。14日ビル特別撮影室をかり、15日の撮影。しよば代3万円。  
「下駄とジャズ」は素直な形で果敢と、(今後は一歩前進、語りつづける)ピンポイントで、(きまり)。  
by 斎藤拓生 (2000.11)

川編集後記 川  
あいかわらぶのギリギリ10程  
編集(は全(比)てマフ  
の一語。(編集)得)でFFF  
に向け、これは10年間の  
の管(は)今(は)世(は)他(は)  
場(は)なん(は)だ(は)ら(は)ん(は)  
して(は)お(は)い(は)す(は)た(は)  
ち(は)の(は)元(は)来(は)れ(は)ー!!(は)